

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年1月14日(2016.1.14)

【公開番号】特開2013-225103(P2013-225103A)

【公開日】平成25年10月31日(2013.10.31)

【年通号数】公開・登録公報2013-060

【出願番号】特願2012-277751(P2012-277751)

【国際特許分類】

G 03 B 21/14 (2006.01)

G 03 B 21/00 (2006.01)

G 03 B 21/16 (2006.01)

H 04 N 5/74 (2006.01)

【F I】

G 03 B 21/14 C

G 03 B 21/00 D

G 03 B 21/16

H 04 N 5/74 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月18日(2015.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

このようなプロジェクターシステムを構成するために、互いの動作を制御し、1つのシステムとして連動して動作させるようにしたプロジェクターに関する技術が種々提案されている。例えば特許文献1には、自身以外の液晶プロジェクターとの間で、液晶プロジェクター内のメモリーを互いに共有できるようにすることで、液晶プロジェクター内のメモリーの有効活用とケーブルの接続の簡素化を図る技術が開示されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

(5) 本発明の第5の態様に係るプロジェクターは、第4の態様において、前記光源の点灯を制御する光源制御部を含み、前記制御部は、前記接続先がプロジェクターであると判定されたとき、前記他のプロジェクターからの光源点灯コマンドを受けて前記光源制御部により前記光源の点灯を開始させる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0057】

光源制御部142は、電源部140で生成された直流電流を交流矩形波電流に変換するインバーターや、光源ランプ112の電極間の絶縁破壊を行って光源ランプ112の始動

を促すためのイグナイター等を備えている。光源制御部 142 は、制御部 120 の指示に基づいて光源 111 の点灯を制御する。具体的には、光源制御部 142 は、光源ランプ 1
12を始動させて所定の電力を供給することにより光源 111 を点灯させると共に、電力の供給を停止して光源 111 を消灯させることができる。